

図書館だより

09号

2016年2月18日発行



① 図書館の概要ほか

⑤ 読書のススメ

② 蔵書検索について

⑥ 司書からのススメほか

③ 栄養学科長より皆さんへ

⑦ 図書館2階の機能ほか

④ 読書のススメ

概要

図書館の概要について

●蔵書について

本学の学科に関連した専門書を中心に、約45,000冊の蔵書を揃えております。

●雑誌タイトル数

本学の学科に関連した”ナース専科”や、“栄養と料理”外国雑誌の“American journal of public health”や“Metabolism”等の雑誌を中心に、国内外約200タイトルの雑誌を揃えております。また、ファッション誌等の一般誌も揃えております。

●国内外のオンラインデータベース・電子ジャーナル

・メディカルオンライン（国内医学論文の電子配信サービス）日本国内の学会誌等、約900誌に掲載の約160万論文のPDFが閲覧可能です。

・医中誌Web（国内医学・看護関連論文の検索サービス）日本国内の医学・看護関連分野 約6,000誌に掲載の約1,000万件の論文データを検索することが可能です。

・PEN(Practice-based Evidence in Nutrition) 実践に基づく栄養学の科学的根拠の略称で、エビデンスに基づく実践ガイダンスへの簡単なアクセスが可能です。

※その他、全7タイトルを利用することが可能です。

相互利用

相互利用サービスについて

読みたい本が大学の図書館に無いけども、どうしても読みたい。そんな時は、図書館員に相談してみてください。

『相互貸借』というサービスで、群馬県内の他の図書館がその読みたい本を持っている場合、“無料”で取寄せる事ができます。ただし、下記の取扱内容の通り、到着までに多少の時間がかかります。

さらに、料金が掛かってしまいますが、文献複写という必要なページのコピーを取寄せる事も可能です。利用するには図書館ホームページにある相互利用申込書に必要事項を記入して、図書館カウンターに提出してください。

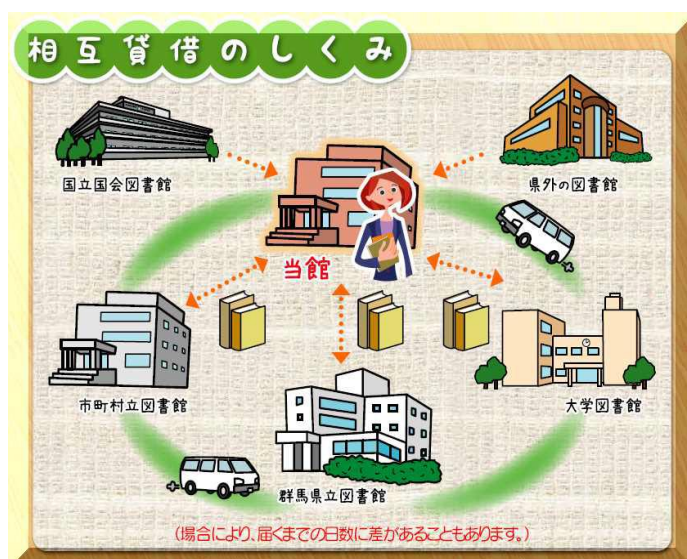
利用を希望する方は、吉田司書までお問い合わせください。

相互貸借取扱内容

本 **CD**

最新刊 **人気図書** **DVD**

- ・到着まで数日～2週間
- ・群馬県内は無料
- ・県外は有料の場合が有
- ・もちろん、所蔵している図書館に訪問可(下記参照)



蔵書 検索

蔵書検索（OPAC）の簡単な使い方

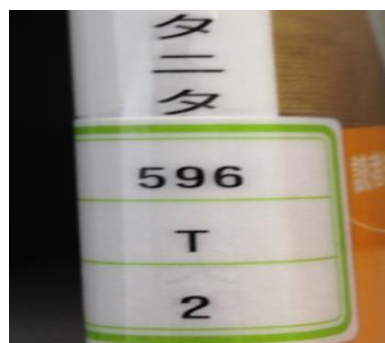
桐生大学・桐生短期大学部では、パソコンを使用した蔵書検索システム『OPAC』を導入しています。本館の検索用パソコンもしくはインターネットが利用可能なパソコンであれば、誰でも使用する事が出来ます。



使い方は簡単!!トップページを開いてキーワードを入力するだけです。

図書の場合

1. 検索結果画面で見るべきところ
 - a. 保管場所と配架場所を確認する。
 - b. 書名と請求記号をメモする。
請求記号は背ラベルに対応している。
 2. 請求記号をもとに本棚に行く
- ※登録番号は本にあるバーコードの数字です。
メモしても、欲しい本は見つかりません。



雑誌の場合

1. 逐次刊行物(雑誌)を選択する。
 2. 「雑誌各号一覧を見る」を選択する。
 3. 各号ごとに表示されるので、必要な号を選択する。
 4. 選択した号の詳細なデータが表示されるので、
巻号(Vol. と No.)
年月次
保管場所
配架場所
上記の事柄をメモする。
 5. メモをもとに探しに行く。
- ※登録番号は本にあるバーコードの数字です。
メモしても、欲しい本は見つかりません。

状況	
登録番号	100010067
和洋区分	和雑誌
発行頻度	週刊
雑誌名	週刊医学のあゆみ igaku no
巻号	Vol.243 No.10 (2930)
年月次	2012/12/8
特集記事	皮膚からみえる膠原病
ページ	871-938p
出版者	医歯薬出版
保管場所コード	本館
配架場所コード	移動架
注記	
件名	IGAYAY CF:Journal of the .

栄養学科長

から皆さんへ

栄養学科の今(現状)

栄 養学科は管理栄養士養成の学科です。学生数は1学年60名で4学年では総勢240名で、女子学生およそ90%、男子学生が10%の学科です。栄養学科の教育目標は次の通りです。



栄養学科長・榮昭博先生

1. 自立した専門職としての知識・技能・態度・及び考え方の総合的能力の育成
 2. 人間愛と奉仕の精神に基づく豊かな人間性の育成
 3. 保健・医療・福祉分野に対応できる「食」のスペシャリストの育成
 4. 地域の保健・医療・福祉分野における「食と健康」に関する実践的職業人の養成
- これらの目標を実現化するためには、栄養に関する専門知識や技術の修得だけでなく、コミュニケーション能力を有することが重要と考えます。従って、栄養学科のカリキュラムには栄養教育やその他の授業にもコミュニケーション能力を向上させるべき内容が含まれています。例えば、病院でのひとつのシーンを想像してみます。ある“わがままな”患者さんが入院しています。この患者さんは日頃から「病院の食事は味気なくて、俺好みの食事は出たことがない。食えないよ〜！」と話されていたとします。この患者さんに栄養バランスが良く適切なカロリー（エネルギー）も考慮した献立の食事を提供できたとしても、この患者さんがこの食事をとる意味を理解しないで、その半分も食さなかった場合、十分な治療効果は望めません。しかし、管理栄養士が患者さんにしっかり食事内容とその病気の関係等を説明して充分理解されたならば、この“わがままな”患者さんが「栄養士さんがそう言うならば食べるよ。」と言いながら召し上がってもらえるとも考えられます。管理栄養士業務も人と人との関係で成り立っています。コミュニケーション能力は管理栄養士の重要なスキルの一つです。学生はこの点も考慮して学修に臨んでいます。

では今の栄養学科の学生気質はどうでしょうか。我々教員から観ると、栄養学科の学生は「協調性があり」「誠実」「素直」そして「食べることや、食べてもらうこと」が大好きな男女が大変多いことが感じられます。1年生や2年生は専門科目が増えてきたことで、3年生そして4年生は国家試験準備で毎日が苦労の連続です。管理栄養士になるため、時には“へこみ”ながらも、皆元気に学園生活を過ごしています。

さて、栄養学科では、国家試験以外にも、研究にも力を注いで教育しています。卒業研究は学生が担当教員を選ぶシステムとなっており、1名の教員に対して数名の学生がつき、文献検索・調査や実験等にて卒業研究をまとめています。来年度（新4年生）の卒業研究のテーマは次の通りです。

- ① 栄養アセスメントに関する研究
- ② ニュークックチルシステムの研究
- ③ 栄養・食事療法に関する研究
- ④ 栄養調査に関する研究
- ⑤ 疾患の病理学的成り立ちに関する研究
- ⑥ 肥満の成り立ちに関する研究
- ⑦ 食品の成分分析に関する研究
- ⑧ 物質輸送あるいは遺伝子関連の研究
- ⑨ 尿酸生成および消化酵素の阻害物質の検索
- ⑩ 子ども・食・自然についての研究
- ⑪ 何らかの教育事象に関する研究
- ⑫ 食文化とことば
- ⑬ 食や健康に関する心理学



これらのテーマに沿って、文献検索・アンケート調査・フィールドワーク調査・実験等の手法を用いた卒業研究に学生達はチャレンジしようとしています。

読書の
ススメ

本学教員によるオススメの1冊 ～生活科学科&アート・デザイン学科～

「語彙力こそが教養である」 齊藤孝著 株式会社 KADOKAWA, 2015

今

年度の公開講座でご講演頂いた齊藤孝教授の新著で、紀伊国屋書店ではベストセラーの兆しが見られる本です。本の題名のように、言葉に用いる語彙、特にその使える数、種類（漢熟語、四文字熟語、慣用句、引用句など）とそのレベル（故事、漢文、古文など）が、相手への印象を決める最大要因と断言しています。「言葉は身の文」で、話す言葉はその人の人格や品位までも表すとも著者は訴えています。

語彙力を高めるためにはどうすれば良いのでしょうか。語学力アップには名著が近道と各種インプット方法を紹介していますが、受験勉強のような方法ではありません。

「言葉とシチュエーションをセットにしてざっくりイメージ化」する方法です。

また言葉の意味を正しく説明できることでは無く、「正しい文脈ですぐ使える」ことを重要視しています。そのため、テレビやネットでも言葉は磨けると、歌詞や映画（字幕翻訳）の活用も提案しています。

この本の良い点は、アウトプット方法も記述していることです。ただ、アウトプットにも2種類あり、「定着のためのアウトプット」と「実戦（本番）で使うアウトプット」です。本番で使えるようにするための8つの訓練は？どうぞ本著を手にして覗いてみてください。

さらに、著者の願いを述べています。心に残る語彙に邂逅したら、その言葉の謂われ（由来・出自）を知るだけでなく、その語彙に関するバックグラウンド・歴史・周辺情報を収集し理解する。そして「実戦」で使うだけでなく「実践」して欲しい、すなわち洗練された言葉を身に着けてとのこと。この領域に達すれば「語彙は人生」と言っても良いのではと思います。（生活科学科・高橋淳子先生）



『版画芸術』（雑誌）阿部出版



アップル創業者のスティーブ・ジョブスが、30年以上前から川瀬巴水「(かわせはすい)近代風景版木の第一人者」のコレクターだったなど、海外から見れば真似の出来ないオリジナリティを持った日本の木版画は、ポピュラリティの産物です。

また、西洋において産業革命以降メディアを支えた版画の技術は、印刷（複数を生産するシステム）の概念を取り払い、版表現（近代化に流されない付加価値の技法）として現代美術の一端を担っています。

浮世絵（江戸）、新版画（大正）、創作版画（昭和）、現代版画（平成）の作品を比較検証するとともに、日本の現代版画の最先端で活躍する作家たちの多様な表現を紹介しています。現代のメディアとしてのマンガやアニメの比較材料としても参照していただきたい。（アート・デザイン学科・佐野広章先生）

読書の
ススメ

本学教員によるオススメの1冊 ～看護学科&別科助産専攻～

「夜と霧」(新版) みすず書房, 2002



第 1～第8章の題名は聖書に出てくる言葉になっており、各章全てが私たちに「生きることとはどういうことなのか」と語りかけてくれます。アウシュビッツに捕虜として収容された著者は食事も満足に与えられず劣悪な環境下で「いつか、家族と晚餐ができる」と希望をもつことで生長られたものの、希望を失った人は、亡くなっていきました。つまり、私たちが生きる上で希望をもっているかいないかが重要であり、精神と身体は繋がっているということを意味しています。

収容所内で死にそうな老人にパンを一切れ分けてあげるなどの行為を監視に見られただけでもガス室へ送られるという環境であっても、そのパンを老人に与えるというその人の「精神の自由だけは奪ばえない…」となっています。人間はどのような環境下にあっても、その人の心や優しさは、誰も操ることができないという意味です。

また、「苦しむ人生にもそれなりの意味がある」という言葉が書かれ、読むことで、「生きるとはどのようなことか」、私たちに考える機会を与えてくれます。

(看護学科・馬橋和恵先生)

「相手を自在に操るブラック心理術」 日文新書, 2012

ベ ストセラーとして賑わせた本で思わず書店で手にとり、目次をみて頷けることが多すぎた。この著者によるものは「他人を支配する黒すぎる心理術」他、多くの心理術があり、世渡りのために人とコミュニケーションを良好にすることが主張されている。「声音を使い分けて相手を丸め込む」「男性は能力をほめて、たらし込む」等、核心を突いた処世術が書かれている。

しかしコミュニケーションスキルを高めることと、人を操作する術は表裏一体のような誤解を受けるも、実にその通りだと思われる状況が多々思い浮かべられる。

筆者が「悪用しないように」との断り書きをしている理由がわかる。悪用し、既に社会でうまく泳いでいる人たちもいるのではないだろうか。上司でも部下でも思うように動かせるようになるのだろうが、本書はこのような術を行使する人たちを観察してのことだと思うと、まさに世渡りのための一冊だと言える。

(別科助産専攻・鈴木由美先生)



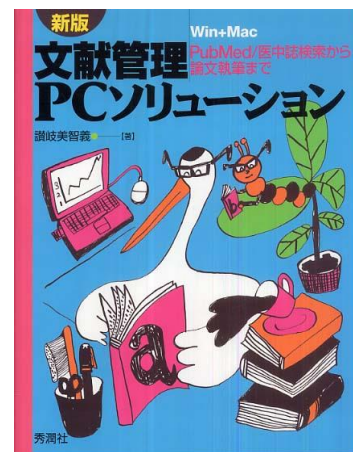
司書から のススメ

「論文作成における参考資料」

大学の3年生にもなると、そろそろ論文を書くための準備がしたいところですよ。

今回紹介する2冊は、そのような論文を書くために必要な基本事項となる、文献についての知識を学ぶことができます。内容は、看護学系のデータベース『医中誌』を中心としたものになっているので、看護寄りになっていますが、栄養学科の学生さんにとっても、十分参考になる内容だと思います。就職をしてからも役立つ内容だと思いますので、是非参考にしてみてください。

(吉田圭吾司書)



「文献管理 PC ソリューション」

秀潤社, 2007



「わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド」

日本医学図書館協会, 2013

スタッフ 紹介

図書館スタッフ紹介

館長 HT マチャコン

図書委員 看護学科：高橋美砂子、馬橋和恵、相羽佳子

栄養学科：榮昭博、竹下登紀子

別科：木村優子

生活科学科：清水佳代子

アート・デザイン学科：山本博一

図書館員：吉田圭吾、島宮拓也



図書館 の活用

図書館2階の機能について

2015年6月末より図書館2階に看護師・管理栄養士・助産師の国家試験対策コーナーを新たに設置しました。各学科の学生のために図書館に所蔵されている国家試験の各種問題集複数冊と国家試験対策委員会が購入した各種問題集等をカートで2階に移動させ1階2階と場所を選ばずに勉強する事が出来ます。

また、ホワイトボードも設置しましたので、グループごとでの勉強に役立ててください。

さらに、Wi-Fiのフリースポットが2階に用意されております。インターネット専用のため学内のサーバーにはアクセスできませんが、パソコンを持ち込んで作業する事が可能となっております。ご利用になる際は必ずセキュリティ対策を行ったうえでご利用してください。

図書館では学生が自立的に勉強に取り組むことができる館内環境を整備し学生をバックアップしています。



作者紹介

短期大学部
アート・デザイン学科
イラストレーション・絵画コース
1年
長濱 美羽 さん

表紙に
ついて

編集後記

今号から連続企画として、本学の学科を紹介するコーナーを開始しました。この機会に、本学の学科についての知識を深めてみましょう。

また、図書館だより内で紹介しているオススメの書籍は、本学図書館に蔵書があるもの、無いものがあります。蔵書の無いものについては”相互利用サービス”を利用することで、県内図書館にあれば”無料で”取寄せる事が出来ます。この機会に是非利用してみてください。(図書館だより9号編集・島宮拓也)

図書館だより 2015 09号

2016年2月18日発行

発行:桐生大学・桐生短期大学部図書館
URL

<http://www.kiryu-u.ac.jp/university/library/>

<http://www.kiryu-u.ac.jp/juniorcollege/library/>

〒379-2392

群馬県みどり市笠懸町阿左美 606 番地 7

TEL:0277-48-9109(直通) 5201(内線)

FAX:0277-48-9118

